

2025 年 度
国 家 公 務 員
海上保安大学校学生採用試験

－ 高等学校卒業程度 －
受 験 案 内
人事院・海上保安庁



「うみまる」と「うーみん」

◇受験資格◇

- (1) 2025(令和7)年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び2026(令和8)年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- (2) 高等専門学校の第3学年の課程を修了した者であって、2025(令和7)年4月1日において当該課程を修了した日の翌日から起算して2年を経過していないもの及び2026(令和8)年3月までに当該課程を修了する見込みの者
- (3) 高等学校卒業程度認定試験に合格した者であって、2025(令和7)年4月1日において当該試験に合格した日の翌日から起算して2年を経過していないもの等人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

* 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

◇採用予定数◇

約60名

採用予定数は6月11日現在の見込みであり、今後変動する場合があります。変動があった場合には最新の情報を人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAV I）に掲載する予定ですので、御確認ください。

◇試験の日程◇

受 付 期 間	申込みは、インターネットにより行ってください。 8月21日（木）9:00 ～ 9月8日（月）[受信有効] ※ インターネット環境（原則パソコン）及びプリンターが必要になります。◇受付から第1次試験日までの注意事項◇（4ページ参照）をよく読んでください。	
第 1 次 試 験 日	実 施 日	試 験 種 目
	10月25日（土） 13:00（受付開始） 13:30（試験開始）～ 17:10（試験終了）	学 科 試 験 （多肢選択式） 作 文 試 験
	10月26日（日） 9:40（試験開始）～ 15:30（試験終了）	基礎能力試験 （多肢選択式） 学 科 試 験 （記 述 式）
第 1 次試験合格者発表日	12月5日（金）9:00	
第 2 次 試 験 日	12月12日（金）	
最終合格者発表日	2026(令和8)年1月15日（木）9:00	

◇試験種目・試験の方法◇

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点比率	内 容
第1次 試 験	基礎能力試験 (多肢選択式)	40題 1時間30分	$\frac{2}{7}$	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 出題数は40題 知能分野 20題（文章理解⑦、課題処理⑦、数的処理④、資料解釈②） 知識分野 20題（自然科学⑤、人文科学⑧、社会科学⑥、情報①）
	学科試験 (多肢選択式)	26題 2時間	$\frac{2}{7}$	数学及び英語についての筆記試験 出題数は26題 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率の分野に限る。）、 数学B（数列の分野に限る。）、数学C（ベクトルの分野に限る。）⑬、 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ⑬
	学科試験 (記述式)	3～6題 1時間20分	$\frac{2}{7}$	数学についての筆記試験 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率の分野に限る。）、 数学B（数列の分野に限る。）、数学C（ベクトルの分野に限る。）③～⑥
		2～3題 1時間20分		英語についての筆記試験 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ②～③
	作文試験	1題 50分	*	文章による表現力、課題に対する理解力などについての筆記試験
第2次 試 験	人物試験		$\frac{1}{7}$	人柄、对人的能力などについての個別面接
	身体検査		*	主として胸部疾患（胸部エックス線撮影を含む。）、血圧、尿、その他一般 内科系検査
	身体測定		*	視力、色覚、聴力についての測定
	体力検査		*	反復横跳び、上体起こし、鉄棒両手ぶら下がりによる身体の筋持久力等につ いての検査

- (注) 1 ○内の数字は出題予定数であり、学科試験（記述式）の「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率の分野に限る。）、数学B（数列の分野に限る。）、数学C（ベクトルの分野に限る。）③～⑥」とは、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率の分野に限る。）、数学B（数列の分野に限る。）、数学C（ベクトルの分野に限る。）の出題分野から3題～6題出題予定であることを示します。
- 2 「配点比率」欄に*が表示されている試験種目は可否の判定のみを行い、その他の試験種目は得点化しています。
- 3 第1次試験合格者は、「基礎能力試験（多肢選択式）」、「学科試験（多肢選択式）」及び「学科試験（記述式）」の成績を総合して決定します。
- 「作文試験」は、第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に反映します。
- 4 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
- 5 一般内科系検査は、呼吸器、循環器、眼、耳鼻咽喉などの検査項目について、視診・問診・聴打診を行います。
- 6 合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報NAV Iを御覧ください。
- 7 身体検査の際に、既往歴及び手術歴について確認します。

◎ 体力検査の内容

基準に達しないものが一つでもある場合は、体力検査で不合格となります。

反復横跳び（敏しょう性）・・・100cm間隔に引かれた3本のライン上で、20秒間のうちに何回サイドステップすることができるかを検査します。男子44回以上、女子37回以上を基準とします。

上体起こし（筋持久力）・・・ひざを曲げ、あおむきに寝た姿勢から30秒間のうちに何回上体を起こすことができるかを検査します。男子21回以上、女子13回以上を基準とします。

鉄棒両手ぶら下がり・・・水平に設置された直径約2.8cmの鉄棒を両手で握り、両足を床から離してぶら下がり、10秒以上耐えることができるかを検査します。

次のいずれかに該当する者は不合格となります。 ※身長及び体重制限は廃止しました。

申込みに当たっては、以下の基準(数値)に十分留意してください。

- 視力（裸眼又は矯正）がどちらか一眼でも0.6に満たない者
- 色覚に異常のある者（職務遂行に支障のない程度の者は差し支えない。）
- どちらか片耳でも2,000、1,000、500各ヘルツでの検査結果をもとに算出した聴力レベルデシベルが、40デシベル以上の音の失聴のある者
- 四肢の運動機能に異常のある者

◇試験地◇

第1次試験地			
札幌市	函館市	小樽市	旭川市
釧路市	青森市	盛岡市	仙台市
秋田市	水戸市	東京都	横浜市
新潟市	長野市	静岡市	名古屋市
金沢市	福井市	京都市	舞鶴市
大阪市	神戸市	和歌山市	米子市
広島市	高松市	松山市	高知市
福岡市	北九州市	長崎市	佐世保市
対馬市	熊本市	大分市	宮崎市
鹿児島市	奄美市	那覇市	石垣市

第2次試験地		
小樽市	塩釜市	横浜市
新潟市	名古屋市	舞鶴市
神戸市	広島市	高松市
北九州市	鹿児島市	那覇市

- (注) 1 第1次試験地及び第2次試験地については、それぞれ受験に便利な1都市を選んでください。
- 2 試験場は、原則として上記都市内に設けますが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もあります。
- 3 受験申込完了後における「試験地」の変更は認められません（4ページ参照）。

◇受験上の配慮について◇

身体の障害等があるため、着席位置の指定等、受験の際に何らかの措置を希望する場合は、あらかじめ申し出てください（事前の届出及び許可が必要です。）。

申込時にあらかじめその旨を第1次試験地に対応する海上保安本部等（7ページ参照）に必ず申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容などを入力してください。

申出の内容や程度を確認の上、対応します。場合によっては、障害の程度を証明する書類を提出していただくことがあります。

なお、内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合もあります。

◇受付から第1次試験日までの注意事項◇ ◇インターネット申込みの流れ◇（5ページ）と併せて御確認ください。

1 受付期間（インターネット申込み） 8月21日（木）9:00～9月8日（月）〔受信有効〕

9月8日（月）までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。余裕を持って申込手を完了してください。

お使いのパソコンで申込手が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

2 申込方法

インターネット申込専用アドレス〔<https://www.iinii-shiken.go.jp/iuken.html>〕

インターネット申込専用アドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。
申込手続は、「事前登録」と「申込み」の2段階になっています（他の2025年度国家公務員採用試験において既に事前登録を行っており、ユーザーIDを持っている場合は、事前登録は不要です。）。
「事前登録」だけでは**申込完了にはなりません**。「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので、必ず保存してください。
なお、ユーザーID、パスワード及びパスワードを忘れた際の質問に対する回答の照会には応じられませんので、忘れないように必ず控えておいてください。
ユーザーID及びパスワードは、パーソナルレコード（「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの下方）にログインし、申込内容の確認、受験票、合格通知書のダウンロード及び個人の試験結果（成績）の確認を行う際にも必要になります。

ユーザーID		パスワードを忘れた際の 質問に対する回答	
パスワード			

予期せぬ機器停止や通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

3 申込みに関する注意事項

- (1) 申し込むことができる「試験地」は一つに限りです。また、申込完了後における「試験地」の変更は認められません。
ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲（転居の場合は、9月12日（金）17:00までに申し出た場合に限る。）で変更が認められます。
- (2) 申込みは1回に限りです。異なるユーザーIDで同じ試験について複数の申込みをした場合、最後の申込み以外は無効とします。
- (3) 申込内容のうち、「住所」、「電話番号」、「メールアドレス」に訂正等がある場合は、パーソナルレコードにログインし、「申込内容を変更する」ボタンより訂正してください。なお、「氏名（カナ氏名含む）」、「生年月日」、「性別」に訂正等がある場合は、第1次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしないでください。
- (4) 入力の際の誤りや漏れがある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。申込みをした日から9月12日（金）の間（土・日曜日は除く。）は必ず連絡が取れるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。
また、第1次試験地に対応する海上保安本部等（7ページ参照）と連絡が取れるように電話番号を携帯電話等に登録しておいてください。

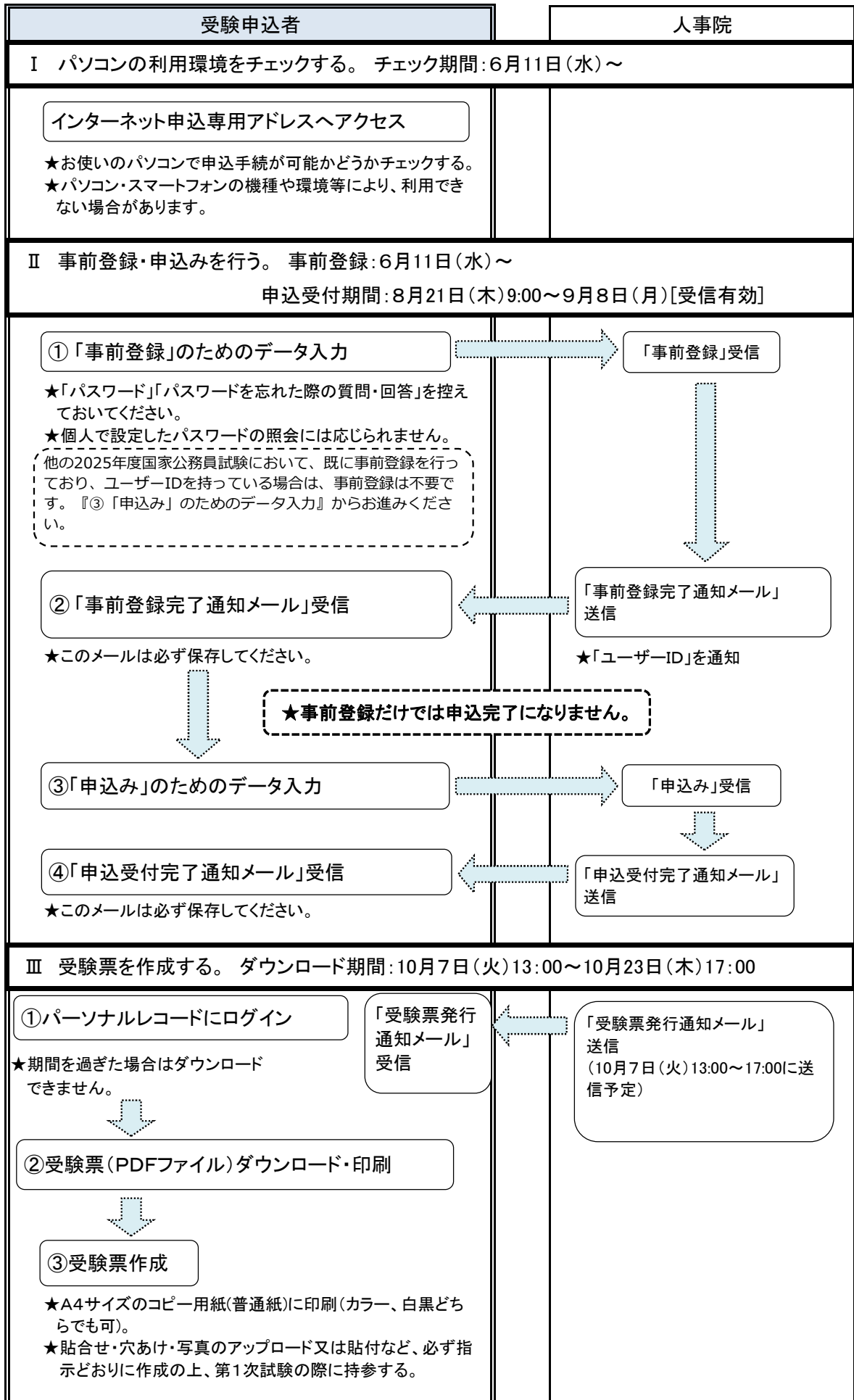
4 受験票の作成方法

受験票のダウンロード期間は10月7日（火）13:00～10月23日（木）17:00です（10月23日（木）17:00以降はダウンロードできません。）。10月7日（火）13:00～17:00に「受験票発行通知メール」を送信する予定です。
期間中に、パーソナルレコードにログインし、受験票をダウンロードしてください。ダウンロード後に、A4サイズのコピー用紙（普通紙）に印刷（カラー、白黒どちらでも可）し、受験票記載の説明に従って受験票を作成してください。
なお、受験票は、本人であることが明瞭に確認できる写真（6か月以内に撮影した、脱帽・上半身・正面向きの縦4cm横3cmのもの）が必要です。パーソナルレコードから写真をアップロードした上で印刷する、又は受験票を印刷した上で直接写真を貼付する方法により作成し、第1次試験当日に必ず持参してください。

5 第1次試験に関する注意事項

- (1) 受験票がダウンロードできない場合は、「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの「インターネット申込みQ&A」を参照してください。期間中に受験票をダウンロードできなかった場合は、パーソナルレコードにログインして、必要な情報を確認してください。
また、受験票の内容に関する照会は、第1次試験地に対応する海上保安本部等（7ページ参照）に10月24日（金）17:00までに問い合せてください。
- (2) 第1次試験の試験開始時刻（第1日目13:30、第2日目9:40）に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付（第1日目の13:00分開始）を済ませ、指定された席に着席してください。
また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。
- (3) 試験実施中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、スマートグラス、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくても身に付けていた場合、机の上や机の中に置いていた場合は、不正行為となりますので注意してください。

◇インターネット申込みの流れ◇



◇新型コロナウイルス感染症などへの対応について◇

人事院ホームページ「採用試験の重要情報」又は「国家公務員試験採用情報NAV I」の各試験のお知らせ欄に掲載しますので、必ず御確認ください（情報は随時更新されます。）。

◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第1次試験の「基礎能力試験（多肢選択式）」及び「学科試験（多肢選択式）」の正答番号については、人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAV I）の「試験情報」に、10月27日（月）11:00から11月3日（月）17:00まで掲載します。掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなることがありますので、時間をおいてアクセスしてください。なお、電話による正答番号の照会に対する回答は行っておりませんが、インターネットで見ることができないなど「正答番号の公表」に関する問合せ先は、人事院人材局試験専門官室（電話（03）3581-5311 内線2391）です。

◇合格者の発表◇

合格者の受験番号は、以下のインターネット合格者発表専用アドレスで確認することができます。

なお、掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなるおそれがあるため、事前に次のアドレスをブックマーク等に登録し、直接アクセスすることを推奨します。

[\[https://www.jinji-shiken.go.jp/goukaku.html\]](https://www.jinji-shiken.go.jp/goukaku.html)

インターネットによる合格者発表に関する問合せ先は、人事院人材局試験課（電話（03）3581-5311 内線2333）です。

第1次試験合格者発表 … 12月5日（金）9:00

最終合格者発表 … 2026（令和8）年1月15日（木）9:00

「第1次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は、パーソナルレコードにログインし、ダウンロードしてください。

また、第2次試験の日時・試験場については、「第1次試験合格通知書」で指定していますので、ダウンロードできない場合は12月8日（月）17:00までに受験した試験地に対応する海上保安本部等（7ページ参照）に問い合わせてください。また、「第1次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は再発行できませんので、指定の期間内に必ずダウンロードしてください。

なお、「第1次試験合格通知書」で指定する第2次試験の日時の変更は、原則として認められません。

人事院及び海上保安庁では、有料で試験の合否の連絡を請け負うことは一切行っていません。

◇個人の試験結果（成績）について◇

個人の試験結果（成績）については、国家公務員試験採用情報NAV Iで確認できます。掲載期間中にパーソナルレコードにログインし、試験結果をダウンロードしてください。掲載期間は、国家公務員試験採用情報NAV Iで御確認ください。

◇採用・給与等◇

1 採用方法及び採用時期

最終合格者は、採用候補者名簿（1年間有効）に得点順に記載されます。（最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。）海上保安大学校では、この名簿に記載された者の中から本人の成績等を考慮の上、採用のための意向調査を逐次行い、最終的に採用者（入校者）を決定します。

採用者（入校者）は、2026（令和8）年4月に一斉に入校することになります。

これらの手続きについては、最終合格者発表日後に海上保安大学校から説明書が送付されますので、それを参照してください。

御不明な点は、海上保安庁総務部教育訓練管理官付試験募集係（電話（03）3580-0936）又は海上保安大学校事務局総務課人事係（電話（0823）21-4961）へ御連絡ください。

2 給与

採用当初（海上保安大学校での在学期間）の額は、191,760円です。（注1）

現場配属後の額は、296,718円です。（注2）

（注）1 この額は、2025（令和7）年4月1日現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定によるもので、行政職俸給表（一）1級5号俸が適用され、海上保安大学校（呉市）入校時における給与の例です。

2 この額は、2025（令和7）年4月1日現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定によるもので、公安職俸給表（二）1級24号俸が適用され、大型巡視船に乗船した場合における給与の例です。

3 上記のほか次のような諸手当が支給されます。

扶養手当…扶養親族のある者に支給。子月額11,500円等

単身赴任手当…採用・異動に伴ってやむを得ない事情により配偶者と別居した者等に、月額最高100,000円

期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）…1年間に俸給等の約4.60月分

◇2024年度の実施結果◇

申込者数	第1次試験合格者数	最終合格者数
321 (73)	113 (28)	87 (23)

（注）（ ）内の数字は、女性を内数で示す。

◇卒業すると◇

本科（４年間）を卒業すると、専攻科（６か月）及び研修科国際業務課程（３か月）に進み、諸外国をめぐる遠洋航海や海上保安業務に関する実務教育等を行います。

その後、巡視船等に初級幹部職員として乗組み、領海警備、海難救助、海上犯罪の取締り、海上交通の安全確保、海上災害及び海洋汚染の防止等の業務に従事します。

続いて、陸上勤務となり、本庁（霞が関）等の事務所で海上保安行政に関する企画立案のほか、他省庁における勤務に従事します。以後、海上勤務と陸上勤務を交互に経験して、幹部への道を進んでいきます。

なお、海上保安大学校を卒業すると学士（海上保安）の学位が授与されます。

◇問合せ先◇

問合せの内容により、人事院人材局試験課、下表の海上保安本部等又は人事院各地方事務局・沖縄事務所に御連絡ください（9:00～17:00（土・日曜日及び祝日等の休日は除く。））。

1 インターネット申込み、受験票及び合格通知書のダウンロード方法に関する問合せ

人事院人材局試験課 電話 (03) 3581-5311（内線2333） FAX (03) 3581-2795

なお、インターネット申込用のホームページ（４ページ参照）にはQ&Aがありますので、そちらも参照してください。

2 その他試験に関する問合せ

- (1) 転居による試験地の変更
- (2) 身体障害等による措置の申出
- (3) 受験票の内容
- (4) 合格者発表
- (5) 合格通知書の内容

第1次試験地	問合せ先	電話番号
札幌市	第一管区海上保安本部	(0134)27-0118
函館市	函館海上保安部	(0138)42-1118
小樽市	小樽海上保安部	(0134)27-6118
旭川市	第一管区海上保安本部	(0134)27-0118
釧路市	釧路海上保安部	(0154)22-0118
青森市	青森海上保安部	(017)734-2423
盛岡市	第二管区海上保安本部	(022)363-0111
仙台市	宮城海上保安部	(022)363-0114
秋田市	秋田海上保安部	(018)845-1621
水戸市	茨城海上保安部	(029)263-4118
東京都	第三管区海上保安本部	(045)211-1118
横浜市	横浜海上保安部	(045)671-0118
新潟市	新潟海上保安部	(025)247-0137
長野市	第九管区海上保安本部	(025)285-0118
静岡市	清水海上保安部	(054)353-1118
名古屋市	第四管区海上保安本部	(052)661-1611
金沢市	金沢海上保安部	(076)266-6115
福井市	敦賀海上保安部	(0770)22-0666
京都市	第八管区海上保安本部	(0773)76-4100
舞鶴市	舞鶴海上保安部	(0773)76-4120

第1次試験地	問合せ先	電話番号
大阪市	大阪海上保安監部	(06)6571-0221
神戸市	第五管区海上保安本部	(078)391-6551
和歌山市	和歌山海上保安部	(073)402-5850
米子市	境海上保安部	(0859)42-2532
広島市	第六管区海上保安本部	(082)251-5111
高松市	高松海上保安部	(087)821-7013
松山市	松山海上保安部	(089)951-1196
高知市	高知海上保安部	(088)832-7113
福岡市	福岡海上保安部	(092)281-5866
北九州市	第七管区海上保安本部	(093)321-2931
長崎市	長崎海上保安部	(095)827-5133
佐世保市	佐世保海上保安部	(0956)31-4842
対馬市	対馬海上保安部	(0920)52-0640
熊本市	熊本海上保安部	(0964)52-3103
大分市	大分海上保安部	(097)521-0112
宮崎市	宮崎海上保安部	(0987)22-3022
鹿児島市	第十管区海上保安本部	(099)250-9800
奄美市	奄美海上保安部	(0997)52-5811
那覇市	第十一管区海上保安本部	(098)867-0118
石垣市	石垣海上保安部	(0980)83-0118

海上保安庁ホームページ、海上保安大学校ホームページに海上保安庁の業務内容や海上保安大学校の教育内容などの情報を掲載しています。

○ 海上保安庁ホームページ [\[https://www.kaiho.mlit.go.jp/recruitment/\]](https://www.kaiho.mlit.go.jp/recruitment/)

○ 海上保安大学校ホームページ [\[https://www.academy.kaiho.mlit.go.jp/\]](https://www.academy.kaiho.mlit.go.jp/)

3 合格者発表に関する問合せ

問合せ先	電話番号
人事院北海道事務局	(011)241-1248
人事院東北事務局	(022)221-2022
人事院関東事務局	(048)740-2006～8
人事院中部事務局	(052)961-6838
人事院近畿事務局	(06)4796-2191
人事院中国事務局	(082)228-1183

問合せ先	電話番号
人事院四国事務局	(087)880-7442
人事院九州事務局	(092)431-7733
人事院沖縄事務所	(098)834-8400
海上保安大学校	(0823)21-4961
海上保安学校	(0773)62-3520

◇個人情報の管理について◇

入力された個人情報については、個人情報の保護に関する法律に従い、人事院及び海上保安庁において適正に管理します。なお、学歴等の事項は、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動等に資するために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。